

患者さんも参加して避難訓練をしました

11月8日にクリニックの避難訓練を行いました。

今年は、患者さんに声をかけて参加していただきました。

全部で15の方が参加されました。

概要説明の後、10人の方には普段使っているご自分のベッドに横になっていただき、訓練用の回路をつけさせていただき、リハーサルを一回。

そして、火災警報を鳴らして本番の避難訓練スタート。

火元確認後、院長がメガホンで「返血抜針後避難します。」と告げ、

スタッフが順番にベッドを回り、操作手技を行いました。

止血バンドをつけ、非常口から非常階段を下りて駐車場まで真剣な顔で避難し、点呼で全員無事を確認まで、首尾よく終了。

反省会では、患者さんから「参加してよかった。」「年に1回より多くやってほしい。」「非常階段が怖かった。」「火事ではなく地震のバージョンもしてほしい。」などのご意見がありました。

その後、患者さんからの御意見のあった非常階段を11月29、30日に改修を行い、課題の対応も進んでいます。

予想以上の患者さんの参加があり、盛り上がった今回の避難訓練の振り返りをもとに、今後もさらに充実した訓練にしていきたいと考えています。

